

第6回 日本数学 A-lympiad 実施要項

1. 実施にあたって

日本数学 A-lympiad は、参加チームの所属校で行います。

- (1) チーム毎に解答を作成したり情報を検索したりするため、ノートパソコンを複数台準備してください。
- (2) コンテスト実施前
 - ①日本数学 A-lympiad 実行委員会は、参加チーム毎のコントロールナンバーを、「申込み時に登録された参加チームの担当教員（以下、担当教員）」のメールアドレスに送付します。
 - ②コンテスト実施2日前（11月10日）に、パスワードが設定された問題データ及びパスワードを、担当教員のメールアドレスに送付します。
 - ③担当教員は、当該チーム全員分の問題を印刷した上、コンテスト当日まで厳重に保管してください。
 - ④公平を期するため、問題は紙媒体でのみ配付することとし、電子媒体での配付はしないでください。
 - ⑤問題は、コンテスト当日から1年間は非公開です。
 - ⑥その他、実施にあたり必要な情報は適宜担当教員に連絡します。

2. 日程

令和5（2023）年11月12日（日）

8：30～9：00 開会式 ※所要時間は会場によって調整可とする。

（コントロールナンバー、問題冊子、注意事項（別紙）を配付）

9：00～ 解答開始

（休憩、食事等の時間は特に定めず、各チームの判断で適宜休憩、食事を取る）

16：00まで 解答を終了し、担当教員に解答のPDFを提出

18：00まで 担当教員は、金沢大学に解答を提出

3. 環境

- (1) チームで自由に協議や作業ができ、他のチームの作業に支障を与えない程度の空間を確保すること。
- (2) 普通教室の場合は、1教室あたり2チーム以内を原則とし、新型コロナウイルス感染症対策に留意して実施すること。
- (3) 各チームがインターネットで情報を検索したり、解答を印刷したりできる環境を準備すること。

4. 監督

- (1) 参加チームの所属校の教員が監督を行う。
- (2) コンテスト実施中、1時間に1回程度、参加チームの活動状況を見て回り、コンテスト会場の環境が適正か、参加者の体調はどうか、参加者がチーム外の者と連絡を取り合ったりしていないか等を確認する。

5. コンテスト終了後の解答の取扱い

- (1) 担当教員は、各チームから解答をPDFで受け取り、PDFファイル名と解答の1頁冒頭のコントロールナンバーが一致しているかを確認し、同日18時までに金沢大学 (a-lympiad@adm.kanazawa-u.ac.jp) にメールで提出してください。
- (2) メールの件名は「学校名 A-lympiad2023 解答」としてください。
- (3) 1件のメールで送信できる添付ファイルの容量が限られている場合は、メールを複数に分けて、件名の後に「その1」等、通し番号を記載してください。
- (4) 入賞チームの解答は、本学Webサイトにて、解答例として一部公表する場合があります。

6. コンテストに関する問合せ

コンテストを円滑に実施するため、ご不明な点等があれば、事前に下記へ問合せください。

金沢大学高大接続コア・センター（平日 9:00～17:00） Tel 076-264-5162 mail a-lympiad@adm.kanazawa-u.ac.jp

※コンテスト当日は、金沢大学の代表番号及び上記電話番号は通じませんので御注意ください。また、内容により回答に時間を要する場合があります。

※国際 Math A-lympiad 委員会が問題を作成しているため、問題に関する問合せには対応できません。

7. コンテスト参加料

本コンテストへの参加は無料です。

注意事項

第6回日本数学 A-lympiad において、各チームは以下の注意事項に従って、解答を作成し、「申込み時に登録された参加チームの担当教員（以下、担当教員）」に提出してください。

1. 解答作成の方法

- (1) 解答の1頁冒頭で、各チームに1つ配付されるコントロールナンバーを記入してください。審査を公正に行うため、解答には「学校名」や「氏名」等の情報は一切記入しないでください。
- (2) 問題は英文です。解答は日本語か英語で行ってください。文書作成ソフトを用いて作成し、PDF形式に変換し、USB等を用いて16時までに担当教員に提出してください。その際、ファイルの名称は「コントロールナンバー(例 20230001.pdf)」としてください。
- (3) 複雑な数式、絵や図等は、手書きで作成し、その写真を文書ファイルに貼付けても構いません。書式はA4横書きで、その他の書式・分量は自由です。提出前にPDFファイルで印刷し、体裁が整っていることを確認してください。

2. ルール

- (1) 書籍やインターネット等を用いて情報を検索しても構いません。また、解答に反映させた場合には、引用・参考文献として書籍名やURL、使用したソフト等を明記してください。
- (2) 自分のチーム以外の人に質問をしたり、助言を求めたりすることは禁止です。
- (3) 問題冊子は一人に1冊配付します。コンテスト終了時に担当教員に返却し、持ち帰らないでください。公平を期するため、問題は冊子でのみ配付され、電子媒体では配付しません。
- (4) 問題はコンテスト当日から1年間は公開してはいけません。

3. 評価の観点

主に、以下の点を重視して解答を評価しますので参考にしてください。なお、今年度の評価の観点については、問題冊子に記載されていますので、確認後、意識して取り組んでください。

- (1) 最終課題が読みやすく、明確であるか。
- (2) 最後まで成し遂げられているか。
- (3) 数学を用いる際、結果だけでなく過程を示しているか。
- (4) 図・表・式・グラフ等、数学的表現を適切に活用しているか。
- (5) 課題に対する考察が深いか。
- (6) 複数の方法がある中で、なぜ特定の方法を選択したかその理由を述べているか。
- (7) 議論の前提が明確であり、論理の飛躍はないか。
- (8) 読みやすさ、議論の組み立て、引用・参考文献の明示。
- (9) (数学的) 創造性。

問題の内容以外で不明な点がある場合は、会場にいる担当教員に確認してください。